

令和6年 湖西市議会 12月定例会

市長所信表明

令和6年12月20日

おはようございます。

令和6年12月湖西市議会定例会の開催にあたりまして、議長のお許しをいただきましたので、私の湖西市政に対する所信を述べさせていただきます。

私は、『魅力的な湖西市を子ども達へ』を理念に、湖西市長選挙に立候補し、このたび、市長という大任を担わせていただくことになりました。湖西市をより良くしたい、子ども達が「住み続けたい」と思えるまちにしたい、という強い思いを持ってこれまで静岡県議会議員としての14年間、市の発展に尽してまいりましたが、市長に就任した今、改めてその責任の重さに身の引き締まる思いであります。

私は、今日まで、湖西市の発展のために御尽力を頂いた歴代市長の志をしっかり受け継ぎ、これまでの市政の優れた取組を継承するとともに、市民の皆様の声に真摯に耳を傾け、新たな市政に反映させてまいります。市民の皆様が「住みたい」「住み続けたい」と思える湖西市を築くため全力で取り組んでまいりますので、市議会の皆様、そして市民の皆様の御理解と御協力を心からお願い申し上げます。

人口減少やデジタル化の急速な進展、自然災害の激甚化など、社会が大きく変化する中で、魅力的な湖西市を子ども達に引き継ぐため、私は、選挙公約において4つの柱を設けました。

1. 命を守る

1つ目は「命を守る」です。県議会議員選挙に初めて挑戦した当時から、私は「政治は命を守ること」とであると訴え続けてまいりました。

まず取り組むべきことは、「地震・津波対策」です。実態に即した避難訓練の実施や福祉避難所の設置運営、安否確認システムの構築、避難所へのエアコン設置等に取り組んでまいります。また、県と連携し、大規模災害時の緊急輸送路の確保や、河川工事、土砂災害危険箇所の対策等にも取り組んでまいります。

次に、地域医療の要である市立湖西病院については、経営強化プランの取組を加速させるため、医師や看護師の皆さんとともに、医師の確保や外来患者の増加を始めとする様々な取組を進めてまいります。

2. 湖西市を暮らしやすく

2つ目は「湖西市をより暮らしやすく」です。

市民意識調査によると、「交通の便」や「買い物・外食の利便性」などで住みにくさを感じている方が多数いらっしゃいます。私は、「住みにくい」と感じている分野に行政資源を集中的に投入し、民間の力をお借りしながら、市民満足度の高いまちを目指します。

先ず、公共交通については、安価な運賃で必要な時に市内どこでも行けるよう、既存のデマンド交通をさらに利用しやすく拡充させることを目指します。これにより、高齢者や障害者、そして子ども達が長時間バスや迎えの車を待つ必要をなくすとともに、夜間運行を行うことで、経済の活性化や賑わいづくりにも繋がってまいります。

次に、人口の減少が顕著となっている北部や南部地区のコミュニティの活力維持にも注力し、既存集落における空き家対策をはじめ、従来からの宅地の利活用を促してまいります。

また、豊かな自然環境や美しい集落景観の魅力をより一層磨き上げるため、景観づくりに取り組み、市民の皆様とともに道路や公共スペースを花や緑で飾ったり、湖西連峰や浜名湖岸、白須賀海岸の保全や利活用に取り組んでまいります。

文化・芸術の振興については、図書館での関連蔵書の充実や、アーツカウンシルしずおかやSPAC（静岡県舞台芸術センター）等と連携し、市民の皆様にご文化・芸術を一層楽しんでいただける環境づくりを進めてまいります。

3. 湖西市を元気にする

3つ目は「湖西市を元気にする」です。

人口減少を食い止め、若い世代に住んでもらうためにも産業の振興は重要であり、私も県議時代から力を入れてまいりました。

豊田佐吉翁のふるさと湖西市において、輸送用機器を始めとする製造業は地域経済を支える屋台骨であり、スズキ湖西工場など多くの企業には、地域の雇用創出と経済の活性化に大きく貢献していただいております。また、今年はバッテリーパークにおいてトヨタバッテリーの工場が操業を開始するなど、長年にわたる関係者の皆様の御尽力が実を結んだ年ともなりました。

今後も、国・県と連携し、浜松湖西豊橋道路の整備促進に取り組むとともに、大倉戸茶屋松線等の整備や工業用地の供給を着実に進め、企業誘致や商工会等と連携したスモールビジネスの開業支援に取り組んでまいります。

また、水産資源の確保や農業の振興にも注力してまいります。水産業については、浜名湖の環境改善や資源確保等に取り組み、農業についてはスマート農業化の支援等を進めてまいります。

観光については、効果的なプロモーション活動や、体験型観光商品の推進、インバウンド受入体制の構築等を、観光協会、商工会と一体となって取り組んでまいります。

障害者雇用の促進につきましては、就労施設の商品開発や販路開拓等の支援を行ってまいります。

4. 学びと子育ての環境を整える

4つ目は「学びと子育ての環境を整える」です。

子ども達には自然を通して「体験し、感じ、考え、やってみる」ことで、創造性とチャレンジ精神を育てていただけるよう、農業・漁業の体験学習を市内各学校の状況を踏まえながら進めてまいります。あわせて、遊び場の充実や、入所待ち児童の解消にも取り組んでまいります。

また、子ども達の学習能力の向上と教員の職場環境の改善を目指し、一人ひとりの習熟度に合わせてAIが最適な問題を出题するアダプティブラーニング教材の導入を研究するなど、教育DXの推進に努めてまいります。

むすび

以上の公約の他にも、市政が直面する課題は多々あります。そうした課題を含め、来年度予算において可能なものは具体的な事業に反映させるなど、速やかに着手してまいります。

豊田佐吉翁の「障子を開けてみよ 外は広いぞ」の精神に倣い、挑戦を恐れず、これまでの10年間の民間経験と14年間の県議会議員として培ってきた人脈を最大限に活かし、国や県、近隣の自治体等とも連携を図りつつ、市民の皆さ

まが誇りに思えるような魅力的な湖西市を築くため、初心を忘れず、誠心誠意、果敢に取り組んでまいります。

議員の皆様方を始め、市民の皆様の御支援・御協力を心よりお願い申し上げます。

以上、私の市長就任にあたっての所信を述べさせていただきました。

以 上